

広島県障害者スポーツ協会

広報誌 第 12 号 平成 30 年 12 月 15 日発行

第 18 回 全国障害者スポーツ大会 福井しあわせ元気大会

10 月 13 日～15 日福井県で開催された「第 18 回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）」は、広島県から 72 名の選手・役員が参加しました。今年は天気にも恵まれ、全日程を無事に終えることができました。

広島県選手団のメダル獲得数は金 11 個、銀 11 個、銅 16 個と大健闘し、初出場のソフトボールチーム（知的障がい）



はなんと！！優勝することができました。

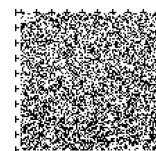
来年は茨城県で開催です。水泳・陸上競技卓球（知的・精神）は来年予選会を行います。皆さまのご参加お待ちしております。

広島県選手団に携わっていただいた皆さま、応援してくださった皆さま本当にありがとうございました。

（※各競技結果は 2 ページに掲載しています。）

広島県体育・スポーツ知事表彰式

今年、体育・スポーツの分野で優秀な成績を収められた方に贈られる「広島県体育・スポーツ知事表彰式」が、11 月 30 日広島県庁で行われました。障害者スポーツ競技では、2018 ジャパンパラ陸上競技大会、第 29 回日本パラ陸上競技選手権大会の男子砲丸投で第 1 位の白砂 匠庸さん、同じく第 29 回日本パラ陸上競技選手権大会の男子 100m・200m・400m で第 1 位の青木 涼さん、男子円盤投で第 1 位の渡邊 大輔さん、第 52 回全国ろうあ者体育大会の卓球競技男子シングルスで第 1 位の伊藤 優希さん、インドネシア 2018 アジアパラ競技大会の自転車競技ロード・タイムトライアル 12km 第 2 位、インディヴィデュアル・パーシュート 3km, 1km タイムトライアルで第 3 位の川本 翔大さんがそれぞれ表彰を受けました。これから更なる活躍が期待される選手の皆さまです。おめでとうございます。

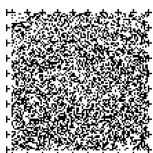


第18回全国障害者スポーツ大会広島県選手団競技結果

競技	氏 名	種 目	記 録	順位	競技	氏 名	種 目	記 録	順位	
陸上	池田 伸彦	100m	15 秒 02	2 位	水泳	立石 裕樹	25m 自由形	18 秒 14	1 位	
		ソフトボール投	65m42cm	3 位			50m 背泳ぎ	48 秒 23	1 位	
	渡邊 大輔	砲丸投	13m65cm	1 位		大山 敏恵	25m 自由形	22 秒 32	3 位	
		立幅跳	2m32cm	1 位			25m 背泳ぎ	30 秒 95	3 位	
	川上 清	100m	15 秒 41	2 位		中丸 奏子	25m 背泳ぎ	20 秒 61	1 位	
		立幅跳	2m25cm	4 位			50m 自由形	35 秒 20	3 位	
	久本 さくら	1500m	6分 16 秒 21	2 位	升谷 幸夫	25m 自由形	15 秒 91	1 位		
		走幅跳	2m52cm	5 位		50m 自由形	35 秒 97	2 位		
	大原 一展	ｼﾞｬﾊﾞﾘｯｸｽﾛｰ	13m53cm	2 位	ﾌｰﾁｰﾘｰ	浦戸 範知	ｺﾝﾎﾞｳﾄﾞ 30m ｸﾞﾗﾌﾞ ｵﾌﾞﾗｳﾄﾞ	595 点	4 位	
		砲丸投	8m01cm	2 位	卓球	高岡 広明	一般卓球	6 点	1 位	
	竹田 啓治	ソフトボール投	51m54cm	2 位		大田 あざみ	一般卓球	2 点	3 位	
		立幅跳	1m94cm	3 位		三宅 仁志	一般卓球	2 点	3 位	
	宇田 豊	ソフトボール投	24m28cm	2 位		丸山 みどり	一般卓球	2 点	3 位	
		砲丸投	7m86cm	3 位	ﾌﾗｲﾝｸﾞﾃﾞｨｽｸ	黒岩 澄江	ｱｷﾗｰﾃﾞ ｲｽﾘｰﾄﾌｧｲﾝｸﾞ	0 投	7 位	
	花田 敏文	ｼﾞｬﾊﾞﾘｯｸｽﾛｰ	16m21cm	3 位			ﾃﾞ ｲｽﾀﾝｽﾚﾃﾞ ｲｽｽﾀﾝﾃﾞ ｲﾝｸﾞ	25m54cm	3 位	
		立幅跳	1m71cm	6 位		山持 信昭	ｱｷﾗｰﾃﾞ ｲｽﾘｰﾄﾌｧｲﾝｸﾞ	7 投	3 位	
	三村 泰弘	100m	12 秒 67	6 位			ﾃﾞ ｲｽﾀﾝｽﾓﾝｽﾞ ｽﾀﾝﾃﾞ ｲﾝｸﾞ	33m45cm	3 位	
		走幅跳	5m47cm	2 位		平山 貴博	ｱｷﾗｰﾃﾞ ｲｽﾘｰﾄセﾌﾞﾝ	3 投	7 位	
	和田 大地	100m	12 秒 59	5 位			ﾃﾞ ｲｽﾀﾝｽﾓﾝｽﾞ ｽﾀﾝﾃﾞ ｲﾝｸﾞ	48m71cm	1 位	
		立幅跳	2m47cm	3 位		宮地 遼	ｱｷﾗｰﾃﾞ ｲｽﾘｰﾄﾌｧｲﾝｸﾞ	7 投	4 位	
	日谷 春輝	800m	2分 26 秒 24	8 位			ﾃﾞ ｲｽﾀﾝｽﾓﾝｽﾞ ｽﾀﾝﾃﾞ ｲﾝｸﾞ	41m	5 位	
		1500m	4分 51 秒 20	6 位		中嶋 瑛斗	ｱｷﾗｰﾃﾞ ｲｽﾘｰﾄセﾌﾞﾝ	5 投	1 位	
	津田 慎治	50m	7 秒 13	3 位			ﾃﾞ ｲｽﾀﾝｽﾓﾝｽﾞ ｽﾀﾝﾃﾞ ｲﾝｸﾞ	53m54cm	4 位	
		ソフトボール投	65m24cm	5 位	ﾌﾞﾛｳﾘﾝｸﾞ	竹国 一泰	ボウリング（壮年）	506	6 位	
	鴉越 太心	100m	12 秒 14	1 位		兵後 光洋	ボウリング（青年）	616	3 位	
		200m	25 秒 70	4 位	ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ	兼安 勇輔，岡 将義，大塚 楓，長尾 行紀 藤戸 勇樹，原田 幸希，青山 広征 廣保 優来，曲刈 雄基，平本 正志 坂本 浩一，植木 和哉				
	石井 巴那	50m	8 秒 13	3 位						優勝
		1500m	6分 48 秒 76	5 位						
	平岡 照虹	50m	8 秒 79	5 位						
		ソフトボール投	19m37cm	7 位						
	藤岡 翼	50m	7 秒 27	3 位	(敬称略)					
		ソフトボール投	61m88cm	2 位						
	石井 巴那 和田 大地 三村 泰弘 鴉越 太心	4×100mリレー	50 秒 67	4 位						



(写真：優勝したソフトボール広島県代表選手)



2018 ハンザクラスワールド&インターナショナルチャンピオンシップ 広島大会

10月11日～18日広島観音マリーナでアジア初となる2018 ハンザクラスワールド&インターナショナルチャンピオンシップが開催されました。世界各国から約200名（うち9割が障がい者）が広島に集まりました。またボランティアには約300名の方が参加しました。車いすからも移乗ができるようリフトが設置され、マリーナ内にはスロープが新設されました。



（写真：車いすからヨットに移乗する海外選手）

レースは風により左右されます。この大会期間中も風がなく、レースが中止なることもありましたが、しかし、天気に恵まれ、瀬戸内海に色とりどりの帆を張ったヨットの光景はとても素晴らしかったです。来年、ピースカップが開催予定です。ぜひ素晴らしい光景と選手の活躍をご覧ください。

ハンザクラスとは？

「誰でも乗れるように」というコンセプトのもと、オーストラリアで障がいのある人のために開発された小型ヨットです。移動することなく座席に座り、手だけで操作でき、転覆しないようヨットの中心に重いオモリの板を入れています。重度の障がい者は、体の一部で操作できるよう、ヨットに精密機械を装備して帆走します。



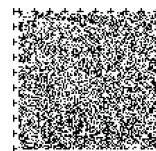
（写真：瀬戸内海で繰り広げられるレース）

全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技副知事表敬訪問

11月30日、全国障害者スポーツ大会広島県選手団ソフトボールチームが、田邊副知事に優勝報告を行いました。

田邊副知事からは「本当におめでとうございます」という言葉をいただきました。決勝戦でのサヨナラ二塁打について聞かれた長尾選手は「考えると打てなくなってしまうので、きた球を打つという事を考えて打ちました。」と当時の心境を語りました。監督について聞かれた原田選手は「いつも迷惑をかけています。決勝戦の時も思ったようにプレーができなくて、悔しくて泣いていた僕を励ましてくれました。いい監督です。」と答えていました。終始、和やかなムードで歓談が続き、選手たちも慣れてきた様子で、質問にもしっかりと答えることができました。「まだまだ若いチームなのでこれからも個の力とチームの地から両方で頑張って、また来年、こうやって訪問してくれることを心から楽しみにしています。」という田邊副知事の言葉をいただきました。

その後は、新聞の取材を受け、選手たちにとってはとても貴重な経験になったのではないかと思います。これからますますの活躍が期待されるチームです。みなさんの応援よろしくお願いします。





行 事 予 定



※平成 30 年 12 月 15 日現在の予定です。予定は変更になることもあります。体験会・イベント等随時、ホームページにも掲載します。

主 催 事 業

■ 障害者スポーツ体験会（地域振興事業）

東部会場：平成 31 年 1 月 20 日（日）福山市障害者体育センター 13:30～15:30

北部会場：平成 31 年 1 月 26 日（土）庄原市ふれあいセンター 10:00～12:00

広島会場：平成 31 年 1 月 27 日（日）府中町くすのきプラザ 14:30～16:30

■ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 平成 31 年 1 月 12 日～14 日

■ 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 平成 31 年 2 月 9 日～11 日

■ 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会（理学療法士対象）

平成 31 年 1 月 19 日・20 日 2 月 2 日・3 日

会場：スポーツ交流センターおりづる（東広島）※すべて申込みは締め切っています。

共 催 事 業

■ 広島県障害者卓球大会（知的・精神障害者の部）

平成 31 年 2 月 24 日（日）※全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会」予選会



協 力 事 業

■ 第 14 回障がい者スポーツ指導者全国研修会

平成 30 年 12 月 15 日（土）～16 日（日）場所：県立広島大学 広島キャンパス

後 援 事 業

■ 第 1 回 ODORIBA 日本大会 DANCECONTACT～障がい者ダンス大会～

平成 31 年 2 月 24 日（日）

障 害 者 ス ポ ー ツ を V R で 体 験 ！



広島大学医学部保健学科の学生が、障害者スポーツの VR（バーチャルリアリティ）を作成しました。ゴーグルを装着するだけで、実際に競技を行っているような体験ができます。シッティングバレーや車いすバドミントンなど、各競技団体の練習場所へ行き、動画を撮影し作成しました。

バドミントンでは、実際にシャトルが飛んでくる感覚になり、思わず避けてしまいそうになるくらいの臨場感です。この VR があれば、まずは、実際にやらなくても競技がどのようなものなのかが体験できます。そこから自分がやってみたいものを実際に始めてみる・・・そんな方法もこれからは 1 つの方法かもしれませんね。これからスポーツを始めたい人、障害者スポーツを体験したことがない人など、どんな人にもオススメです。ぜひ機会があれば体験してみてください。



～ あとがき ～

VR を実際に体験しました。選手目線の映像で臨場感を味わうことができました。実際にスポーツをしなくても体験できる・・・時代の流れを感じます。この VR 体験を機にスポーツをする人が増えるといいですね！（鈴木）

◇ 発 行 ◇

＜一般社団法人広島県障害者スポーツ協会事務局＞
〒739-0036 広島県東広島市西条町田口 295-3
スポーツ交流センター内
Tel 082-426-3333 Fax 082-425-6789
Mail hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp

